# かめだ図書館だより

亀田図書館キャラクター ウメちゃん

新潟市立亀田図書館(江南区文化会館内)第25号 令和元年6月発行

# 夏休みは涼しい図書館へ!

### 涼を感じる本、自由研究の本各種取り揃えてます!

今年も暑い夏がやってきました。

亀田図書館では、涼しさを感じさせる本のほか、夏に欠か せないお祭りや浴衣の本など、夏を楽しむことができる本を 各種取り揃えた展示コーナーをご利用いただけます。

また,ゆったりとお過ごしいただけるスペースもあります。 夏休みの自由研究の強い味方となる本も盛りだくさん!

子ども向けのイベントも行いますので,ぜひご参加ください。 (詳しくは中面をご覧ください)

夏は涼しい亀田図書館へ、どうぞお越しください!



文庫コーナーのソファで読書



AV ブースで図書館の D V D 鑑賞





雑誌の休刊等に伴い、今年度新しく以下の雑誌の購入を始めました。

#### 【新しく購入を始めた雑誌】

- ●「いいね」(隔月刊) 衣食住から幅広い情報を紹介している雑誌です。
- 「Standard新潟」(隔月刊)新潟の地域密着型スポーツマガジンです。
- ●「ハルメク」(月刊)50代からの女性に向けた生活情報雑誌です。
- ●「ランニングマガジン・クリール」(月刊) ランニングをする人のためのスポーツマガジン です。

#### 【休刊・購入を中止した雑誌】

- ●「小説現代」
- ●「天然生活」
- ●「新潟WEEK!」
- 「ランニングスタイル」



### 亀田図書館夏休みイベント案内

#### 体験しよう!図書館のしごと

普段はあまり知ることができない、図書館の 裏側をのぞいてみませんか。カウンターでの貸出・返却などを体験できます。

日時 8月5日(月曜)

①午前9時30分~11時

②午後1時30分~3時

会場 亀田図書館内

対象 小学校 4・5・6 年生

各回4人(合計8人)

申込 7月21日(日曜) から

7月25日(木曜)まで

亀田図書館へ電話 または窓口で申し込み

(申し込み多数の場合は抽選となります)

#### 本の魚釣り掘り体験

図書館の中に釣り堀りが出現?! 魚を釣って,借りたことのない本を借り てみよう!

日時 8月19日(月曜)~

9月3日(火曜)

会場 亀田図書館内

対象の幼児~小学生まで

申込は必要ありません

※詳細が決まり次第,図書館ホームページ などでご案内します。



### 7月20日(土曜)から9月3日(火曜)まで開催!

### としょかん探偵局

自由研究のテーマや夏休みに読んでほしい おすすめの本など、資料や情報探しのお手伝 いをします。

知りたいこと、調べたいことを、カウンタ ーの職員へお気軽に声をかけてください。

を 電田の大岩万燈 ってどんなお祭 りなの?





### うちどく読書ノート 配布します

うちどく読書ノート・うち どくノート(ぬりえ)をさし あげます。夏休みの読書の記 録に役立ててください。



「うちどく」の説明については 隣のページで→→

### 江南区の地区図書室をご紹介します①

江南区には亀田図書館の他、4つの図書室があります。 各図書室について 4回に分けてご紹介します。

#### ◆曽野木地区図書室◆

昭和62年11月に曽野木地区公民館 の2階に設置されました。

周りには小学校やひまわりクラブが あり、多くの子どもも利用します。

所在地 江南区天野 2-7-2

閲覧席 6席

駐車場 30 台(共用)

開室日及び開室時間

月~十曜日 9:00~21:30

日・祝

9:00~17:30

休室日 毎月第4日曜日、年末年始、

蔵書点検日





【アクセス】



### うちどく(家読)について

うちどく(家読)は「家族みんなで読書をすることで家族のコミュ ニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。学校での「朝 の読書」運動の家庭版として,2006年に提唱されました。

子どもを中心に家族で同じ本を読み, 読んだ本の感想を話し合う 方法が基本ですが、家族で本を楽しむことができればどんなスタイル でもOKです。

今回, 夏休みにあわせ, その一助として「うちどく読書ノート」と 「うちどくノート(ぬりえ)」を配布します。 どうぞご活用ください。





いつしょに本を読む



読み聞かせをする



### 俳句の窓

江南区は昔から俳句が盛んな土地柄です。 地域の俳人・小嶋紅円さんから、江南区にゆかりのある俳人の句を紹介していただきます。

#### でほみずかたむらひるねどき出穂水の足りて潟村午睡刻

せい よういち 坂井 要一

盆前になると、亀田郷の用水路に、田んぼの 出穂を促す水が流れる。江南区丸潟にお住いの 作者は朝早くから、畦を歩き田水の様子を見て きた。暑い昼は、ゆっくり昼寝と洒落こむ。若 い時から、農業に従事して来られた人の一句。

### さなえだ あるじ の如く鷺一羽

さとう じゅうやく 佐藤 十薬

本名・佐藤新吉、鉄工所経営、平成 30 年 1 月没。 田植を終えて少し経過した田んぼ、まだまだ田水が見えている。ここにエサを探す白鷺が一羽、まるで自分の田のように歩き回っている。亀田郷の情景が浮かぶ花鳥諷詠の一句。

小嶋紅円さん\*本名小嶋健一(元教員)。亀田下早通出身。田村山火・紅子夫妻に俳句を教わる。俳誌「雪」 「鷗」に投句。著書:『世継榾』(俳句・俳文集)

## おすすめの本

#### 『鳥類学者だからって, 鳥が好きだと思うなよ。』

川上 和人/著 新潮社 2017年

鳥類学者が書いた本というと固いイメージがありますが、この本では、著者の研究対象である小笠原諸島でのフィールドワークの様子や、身近な生き物である「鳥」のあれこれについて、軽妙なタッチでつづられています。

一方で、人が乱した 生態系を元の状態に戻 すことの難しさについ て、具体的な事例をも とに説明していたり と、本の内容は多岐に わたります。

読むと必ず抱腹絶倒,ちょっとためになる雑学も学べる本です!



図書館職員 波田野

#### 『とびきりおかしなマラソンレース』 メーガン・マッカーシー/作 おびか ゆうこ/訳

1904年セントルイスオリンピックのマラソン競技での実話に基づいた絵本です。今では考えられないとんでもないエピソードが楽しく描かれています。犬に追いかけられたり、毒薬入りのスペシャルドリンクを渡されたり、桃を盗んで食べたり…。

参加選手も個性的で、その後のこぼれ話も興味深いです。しかし、ゴールを目指して一生懸命走る姿は今と同じで、マラソンの面白さが伝わってきます。来年の東京オリンなるお話です。



光村教育図書 2019年

図書館職員 飯島

「かめだ図書館だより」第25号・令和元年6月発行(年4回発行) 編集・発行 新潟市立亀田図書館(新潟市江南区文化会館内)

新潟市江南区茅野山 3-1-14

電話: 025 (382) 4696 FAX: 025 (381) 8003

ホームページ:https://www.niigatacitylib.jp メールアドレス:kameda.cl@city.niigata.lg.jp